

九州ミニリーグ競技実施要項

(フレンドリーゲーム用)

1. 競技規定

現行の公益財団法人日本バスケットボール協会規則に則る。ただし、一部は今大会の規定に従って実施する。

2. 競技時間

(1) 28日(土)2試合、29日(日)2試合 (予定)

① 8分の2クオーターで実施し、時間は流す。ハーフタイムは2分とする。

② タイムアウトは無し。各クオーター残り4分になった時点で時間を止めて、交代する。交代出来たら、再開する。進行担当が運営する。

③ 試合前のアップは15分間とする。

④ 最終クオーター終了時点で同点の場合は、勝敗なし、引き分けになる。

1Q	ハーフタイム	2Q
8分	2分	8分

3. 試合球

大会公式試合球は、7号球モルテン社製ボールを使用する。

3. 試合ルール

① 男女混合で安全に楽しむため、女子選手のシュートに対してはブロック禁止とし、※シリンドー領域内で手を上げるディフェンスまでとする。

② 女子選手がシュートで得点した場合は、得点を2倍で計算する。

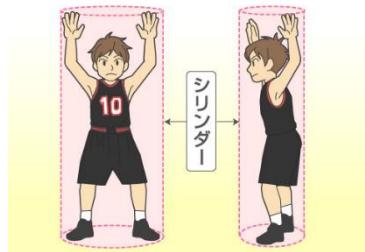
・2点シュート：4点、3点シュート：6点

※シリンドーとは、選手1人1人に与えられた自分の空間のことを指す。また、このシリンドーの範囲として指定されている空間は、以下の範囲になる。

・前は手を普通にあげたときの手の平の垂直面

・後は、尻の垂直面

・両脇は、脚と脚（足）の垂直面



4. ユニフォームに関する規定

ミニリーグ大会事務局からビブスを借用する予定。

5. 試合開始時刻について

- (1) 原則として組合せ表の時刻通りに開始する。
- (2) 前の試合が遅れた場合等は、ゲームの開始前に 3 分のインターバルをおく。
- (3) 日時により試合開始が異なるので、十分に確認を行い、前のゲームの最終クオーター には当該コートに待機する。

6. 没収について

各種事項や注意事項、主催者からの指示に従わない場合や承認書を守らない場合は、その選手が所属するチームの試合は没収とする。

7. その他

- (1) タトゥーがある場合は、テーピングやサポーター等を使用し、外部から見えないようにすること。
- (2) 選手は、競技中に相手を傷つけるおそれのある物（指輪、ピアス、ヘアピン等）は着用できない。
- (3) 安全確保のため、デフバスケットボール競技大会の国際ルールに基づき、コート内では補聴器・人工内耳などの補聴機器は原則として外すこと。プレー中の接触等により破損や怪我につながる恐れがあるため、ご理解・ご協力を願いいたします。ただし、緊急時や安全確保等、やむを得ない場合には、大会事務局および体育館運営の判断により例外的に認める場合がある。

8. フレンドリーゲームに参加される皆さまへ（ご協力のお願い）

- ・フレンドリーゲームは交流試合のため、公式戦のような厳格な審判運営は行いません。進行担当がフレンドリーゲームの審判役を務めながら進行します。
- ・トラベリングなどの軽微なバイオレーションは、原則として厳しく取りません。進行担当の判断により、流れを優先して対応します。
- ・デジタイマーの操作については、試合に参加していないチームの皆さんにご協力いただきながら運営してまいります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- ・ナイスプレーもミスも笑顔でOK！たくさん声をかけ合って、みんなで楽しいコートをつくりましょう！